

第3回ワーキング会議

大江緑道などを活かす検討会 ～ 大江地区・西江地区 ～

『ワーキング会議』とは、地域のみなさまに集まっていただき、議題を決めて自由に意見を交換し、出てきた様々な意見を一つの考え方や方向にまとめていく場です。2回にわたり開催してきた「ワーキング会議」に続いて、「第3回ワーキング会議」を開催します。

「第3回ワーキング会議」では、「第1回・第2回ワーキング会議」でみなさまよりお聞きしたご意見をもとに“大江緑道等の有効活用方策（案）”をお示しします。その方策（案）を一層魅力的なものにしていくために、みなさまのご意見をお聞かせください。

「シンポジウム」や「第1回・第2回ワーキング会議」に参加できなかった方も、ふるってご参加ください。ご近所の方、お知り合いの方も誘ってください。なお、地域の紹介パンフレットなどに活用するため、地域の昔の写真、お気に入りの景色の写真などを募集しておりますので、ご提供くださるようお願いいたします。

自由参加

開催日時：平成24年1月21日（土）

午後1時30分～約2時間（開場・受付開始 午後1時）

開催場所：アクアワールド水郷パークセンター内

パークセンターホール（海津市海津町福江566）

議 題：大江緑道等の有効活用方策（案）についての意見交換

【議題の概要】

■これまで2回にわたり開催したワーキング会議の結果報告、結果を踏まえた『大江緑道等の有効活用方策（案）』などをお示しします。

■意見交換では、これまでの意見をふまえて、次の3つのゾーンを中心にグループに分かれて、重点的にご意見をお聞きたいと思います。

A 大江緑道北部ゾーン（仮称 森下広場など）の整備方針（案）について

B アクアワールド水郷パークセンターの整備方針（案）について

C 大江緑道南部ゾーン（仮称 万寿新田広場など）の整備方針（案）について

※これまでの2回のワーキング会議で発表できなかったご意見もお聞かせください。

A大江緑道北部ゾーン

B アクアワールド水郷パークセンター

C大江緑道南部ゾーン



～ プ ロ グ ラ ム ～

午後 1 時 00 分～：受 付

午後 1 時 30 分～：開 会、あいさつ

午後 1 時 35 分～：会議の進め方の説明、話題提供など

午後 2 時 00 分～：グループでの意見交換

(第 1 回・2 回ワーキング会議で発言しきれなかったことも含む)

午後 3 時 25 分～：第 4 回ワーキング会議の開催について

午後 3 時 30 分：閉 会

※プログラムは、若干、変更する場合があります。

【予 告】 第 4 回ワーキング会議 大江緑道などを活かす検討会のお知らせ

開催日時：平成 24 年 3 月（予定）

開催場所：アクアワールド水郷パークセンター（予定）

『これまでの会議の経緯』

これまでの地域づくりネットワーク会議では、以下の会議等を開催してきました。



シンポジウム



第 2 回ワーキング



輪中のお宝探検隊

～ワーキング会議会場へのアクセス～



※駐車場からパーク
センターホールへ
は、徒歩約 1 分

会議名	開催日	時 間	場 所	参加者	概 要
シンポジウム	10/16 (日)	13:30 ～15:30	パークセンター ホール	約 60 名	○講演 「水を生かした住民主役のまちづくり・むらづくり」 ／滋賀県立大学 森川稔氏 「文化的景観の保全・再生」 ／大阪府立大学 藤原宣夫氏
第 1 回 ワーキング会議	11/6 (日)	13:30 ～15:30	パークセンター ホール	約 20 名	○国営木曽三川公園(仮称)大江緑道の概要 ○情報提供 「輪中の資源と活用について」 ／海津市歴史民俗資料館特別指導員 加藤和保氏 ○ワークショップ
輪中のお宝 探検隊	11/20 (日)	8:00 ～16:00	「アクアワールド水郷 パークセンター」と「海 津市歴史民俗資 料館」を往復	14 名	○舟、自転車、コミュニティバスを利用して移動 ○海津市歴史民俗資料館の見学
第 2 回 ワーキング会議	12/10 (土)	13:30 ～15:30	パークセンター ホール	26 名	○話題提供 「義呂池の利活用等について」 ／大阪府立大学 藤原宣夫氏 ○ワークショップ



お 問 合 せ 先

国土交通省 中部地方整備局 木曽川下流河川事務所 河川公園課

〒511-0002 三重県桑名市大字福島 465 ☎0594-24-5719

<http://www.cbr.mlit.go.jp/kisokaryu/>

地域づくりネットワーク会議 ニュース

- 第 5 号 -

『第 3 回ワーキング会議 大江緑道などを活かす検討会 ～ 大江地区・西江地区 ～』を開催しました！

地域の人々に親しまれ、さまざまな人々に有効活用される（仮称）大江緑道の魅力づくりの事業化方策を検討していくため、地域づくりネットワーク会議を実施しています。

1 月 21 日（土）に、（仮称）大江緑道の整備・運営、アクアワールド水郷パークセンターの改善方策などについて、大阪府立大学の藤原先生のコーディネートにより、地域のみなさんとの意見交換を行うための第 3 回ワーキング会議を開催しましたので、その内容をお知らせします。

■ 第 3 回ワーキング会議の概要

日 時：平成 24 年 1 月 21 日（土）13：30～16：00
会 場：アクアワールド水郷パークセンター内パークセンターホール
参加者：地域にお住まいの方 29 名
主 催：国土交通省中部地方整備局木曽川下流河川事務所
共 催：海津市



■ 当日のプログラム

- 開 会
- あいさつ
- 話題提供 「海津市の観光動向について」
／海津市産業経済部商工観光課 安立課長補佐
- ワークショップ
- 閉 会



■ 話題提供「海津市の観光動向について」 海津市産業経済部商工観光課 安立課長補佐

- ・海津市の観光について、データから見た現状の紹介（中日ビル観光物産展のアンケート結果など）がありました。「千代保稲荷神社（おちよぼさん）」は、年間 200 万人を超える観光客があるが、なかなか“海津市”にあるという認識が少ないようであり、“海津市”の名前を知ってもらうための展開が大切だとのお話がありました。
- ・また、海津市の観光協会のブランド商品企画第一弾として「黒豚もちもちブランド」を展開していることについて紹介がありました。
- ・最後に、海津市の新たな「観光スポット」として、『大江緑道事業』に期待したい、というお話もありました。



■ ワークショップ（意見交換会）

- ・ワークショップでは、参加者が3つのゾーン別に4グループに分かれて、討議を実施しました。
（①大江緑道北部ゾーン：1グループ、②アクアワールド水郷パークセンター：2グループ、③大江緑道南部ゾーン：1グループ）
- ・各グループでは、（仮称）大江緑道の整備・活用イメージなどについて、熱心な意見交換が行われました。



- ・各班で意見交換を行った内容は、全員に報告をしました。
- ・藤原先生からは、今後に向けたアドバイスを頂きました。



- ・会場では、次のような木曽川下流河川事務所からの情報提供も行いました。

河川整備

平成20年3月に策定された「木曽川水系河川整備計画」に基づき、河川の整備を行っています。



工事中の高流堤防



続堤工事中の堤防

水質の環境に注目して干潟やヨシ原の再生に取り組んでいます。



干潟再生



ヨシ原再生

Keywords

高流堤防
 平成18年からの伊勢湾台風により木曽川下流部は大きな被害を受けました。そこで、川西側木曽川より下流部を高流堤防を整備すると決断して整備を進めてきました。高流堤防は1年毎の洪水で洗い、土留がコンクリートで固められ、安定した状態となります。



木曽川下流部

水-エネルギー（テックフォース）

Keyword

緊急自然災害対策（TEC-FORCE）

発生した自然災害が発生し、またこれが発生のおそれがある場合に、地方公共団体等が行う被災状況の迅速な把握や早期復旧に関する技術的な支援を行うものです。

平成23年3月11日 東北大震災（東北地方太平洋沖地震）

人の支援

352名（中部地方整備局としてのTEC-FORCE）
 総指揮：「東北地方整備局」との連絡調整
 技術支援：「東北水工研」となる土木系大学
 情報連携：「衛星測位システム」による連携回線の確保
 連携先：「船泊」「沿岸」において被災箇所と連携し、復旧作業

災害対策要援機構

東北地方整備局は、「震災による市内の道路・河川等の決壊」、「道路の被害箇所発生、住民避難など被害状況の把握」、「作業員の迅速な派遣・復旧作業の迅速化」を目的として、迅速な復旧のための「衛星測位装置（白熊）の派遣」、「漂流物の回収・搬送」が作業



河川管理課の被災状況調査



排水工事に際しては排水作業



写真は本管川で河川敷の砂防や砂防堰根の復旧作業で撮影したものです。

TEC-FORCE (テックフォース)

平成23年台風第12号による大雨

台風第12号は、平成23年9月3日10時前に高知県東部に上陸しました。

台風が大型で動きが遅かったため、長時間にわたって台風周辺の非常に強い空気が流れ込み、肥後半島の山沿いを中心に広い範囲で記録的な大雨となりました。中津地区整備局は9月5日から138人のTEC-FORCEを派遣しました。

木曾川下流河川事務所から6名の職員が派遣されました。



熊野川で堰に阻まれ洪水が甚るる
木曾川下流河川事務所職員

Topic

タイで橋本ポンプ車を派遣！

タイで発生した洪水に国土交通省の橋本ポンプ車10台が職員が派遣されました。国土交通省のタイのプンプラダック事務所からの依頼で派遣されました。

また、10台の内4台は本署(下流河川事務所)の橋本ポンプ車です。



タイでの橋本作業の様子

[illegible]